

熊本地震 ボランティア日記(2)

熊本市編2

4月25日から「熊本地震災害支援ボランティア」として熊本市の支援に参加を始め、第2回目の報告です

5月26日(木) 武方、新見

5月30日(月) 武方

5月31日(火) 武方、新見、3期坂本、ロッキーズ池上さん

6月1日(水) 武方

なお、支援地域の被災状況や活動状況は撮影禁止(自粛)となっていますので、現場の写真はありません

報告: 6期 武方 秀俊

5月26日(木)

熊本市 ボランティア数 462人

新見さんが参加



オリエンテーション待ちの新見さん

男4+女4の8人のグループで依頼先の説明を受ける

作業内容 マンション6階、個人宅の室内片付け、80代の女性1人暮らし

室内は本箱・水屋・箆笥等が転倒、本・食器・生活用品が散乱、放置ベランダの片付けに不満も



ボラ終了後、二の丸公園へ 被災状況の遠景

5月30日(月)

熊本市 ボランティア数 349人

作業内容 今日は30人で東区のサテライトへ 男4人体制

民家の倒壊したブロック塀 約150個の搬出 指定場所への集積作業



何時ものオリエンテーション、なかなか進みません
ここで1~2時間ほど待つのが通常になっています
「待つのもボランティアのうち」との説明に納得している人はいないと思いますが！
貴重な労力がもったいない、もっと効率の向上を考えるべきです

やっと東区サテライトに到着
もう昼食の時間が近づいています

5月31日(火)

熊本市 ボランティア数 382人

作業内容 今日は20人で南区のサテライトへ

民家の瓦、ブロック塀の片付け

男3+女2体制

新見さん、坂本さん、池上さん が参加

5人×4グループで各民家へ



奥より 池上さん、坂本さん、新見さん
オリエンテーション待ちです 今日作業は何でしょうか？



南区サテライトでグルーピング



作業終了し、ボラセンで休憩



女性の皆さんも日焼止めを塗って奮闘しました



南区から本部に帰ってきました

この後 カキ氷、ソフトクリームなど

6月1日(水)

熊本市 ボランティア数 366人

9:10で受付終了、武方は参加できず

納得できないのでこのあと抗議
(次ページ)



9:10 本日の依頼件数を充足したとのことで、ボランティア170人で受付終了
小生が着いたのは9:15、本日は参加できず。 5:30に出発しても熊本市内渋滞で着くのはこの時間
受付時間は9:00～11:00と公表されているのに、納得できない人が多数センターに詰め寄る
千葉から初参加した男性と2人で、ボランティアセンターに説明を求める
以下、センターとの問答

- ①このような状況は前日にセンターで公表できないのか？ ⇒ 朝ホームページで公表している
⇒ 朝、パソコンで確認する余裕もなく自宅を出ている
- ②今後需要が無いと判断して良いのか？ ⇒ 需要はまだある
- ③積極的な需要の掘り起こしが必要と思うが？ 地域に行くとまだまだ需要があるのは明白
依頼を待っているだけではなく、市民センタや各自治会の協力で需要の掘り起こしが必要ではないか
⇒ 「そのようなことを始めている」との答えに
⇒ 早くしないと、梅雨に入ったらボランティア活動も停滞しますよ
- ④もっと迅速に現地に入れられないのか？ 毎朝待たせすぎではないか？
⇒ そのような指摘を受けるが、依頼先に朝連絡を取っているので時間がかかる
⇒ 依頼先との連絡は前日やるべき作業で、朝一から迅速なマッチングが必要と思う

この後 「益城町」、「西原村」のボランティアセンタを訪問、今後のために情報を収集する



益城町ボランティアセンター



西原村ボランティアセンター